

事務事業評価の評価結果について（平成27年度の事業に対する評価）

選挙管理委員会

評価：4＝できている 3＝概ねできている 2＝課題克服が必要 1＝未着手状況

課等名	中事業名	事業の目的	成果指標（平成27年度）						事業の評価		所管課長等による評価	
			指標名	指標設定の考え方	目標値	実績値	数値以外の目標	目標に対する実績等の分析	評価	所見	平成28年度以降の事業の方向性	所見
選挙管理委員会事務局	選挙管理委員会関係事業	公職選挙法等に基づき、適正な選挙の管理執行に努めるため、選挙管理委員会の開催、永久選挙人名簿の調製などを行います。	法令等に基づく適正な委員会の開催、議案の審議	委員会開催は定時開催で毎月1回、選挙人名簿の定時登録は年4回（6、9、12、3月）ですが、執行される様々な選挙により必要に応じて臨時的に開催、登録するもので、具体的な目標値はありません。			法令等に基づく適正な委員会の開催、議案の審議	各種選挙の執行、選挙人名簿の登録等を行うために法令に基づき、必要不可欠な議案審議がなされました。	4	選挙管理委員会の開催、永久選挙人名簿の調製を、法に基づき滞りなく行うことができました。	現状維持	選挙管理委員会の開催、永久選挙人名簿の調製を、滞りなく行うことができました。また、投票区の再編について、引き続き調査、検討を進めるとともに、投票機会の拡充の考察も進めていきます。
選挙管理委員会事務局	選挙啓発事業	市民に対する政治意識・選挙意識の高揚を図るため、選挙啓発に係る諸事業を実施します。	「白バラ講演会」への参加者数	市民の政治意識、選挙意識の高揚がどれだけ図れたかを見るため、講演会の参加者数を指標としました。	400人	250人		参加者数が目標値を超えることができませんでしたが、今後一人でも多くの市民の政治・選挙への関心を引き出す機会を効果的に提供できるように継続的に行っていきたいと思います。	3	指標としての「白バラ講演会」は、参加者が平成25年度と同程度に留まり、来場者の年齢は8割が60歳以上となる現状でした。一方で、選挙権年齢の引き下げを受け、三重県選挙管理委員会事務局と津市教育委員会事務局と連携して、市内中学校における模擬投票の実施等の啓発事業にも取り組みました。平成28年度は「白バラ講演会」を平日から土曜日開催日を見直すなど、より幅広い年齢層が参加しやすい環境を整え、引き続き選挙人の政治意識、選挙意識の高揚が一層図られるよう取り組みを進めます。	現状維持	明るい選挙推進運動に関わる地域委員の意見を明るい選挙推進協議会の開催を通じて事業に反映させ、白バラ講演会を開催しました。また、白バラクイズを広報紙に登載し、政治意識・選挙意識の高揚を図ることができました。これらの活動を通じて、市民の政治意識・選挙意識の高揚を図っていきます。